

◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
18	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度					H19.1.11通知、3月を目途とし回数不明記はないが1回と思われる	
	築城	H19.3.5(月)～8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議(道・苫小牧・千歳)		
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣		
19	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):12回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度					H19.1.31通知	
	小松	H19.5.16(水)～23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。	
	築城	H19.6.18(月)～22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無		
	三沢	H19.7.16(月)～21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない	
	新田原	H19.9.3(月)～5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣		
	百里	H19.10.15(月)～19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣		
	小松	H19.11.5(月)～16(金)	F15×12機 約180人	II	嘉手納	無	F15事故調査のため中止	
	百里	H20.1.15(火)～18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無		
	新田原	H20.2.12(火)～15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無		
	千歳	H20.2.25(月)～28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 II:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣			
20	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):併せて10回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):併せて10回程度					H20.6.20通知	
	三沢	H20.7.23(水)～30(水)	F15×6機 約80人	II	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。	
	新田原	H20.9.2(火)～4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無		
	小松	H20.12.1(月)～5(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	無		
	千歳	H20.12.8(月)～12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣		
	新田原	H21.2.23(月)～27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 II:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣			
21	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):12回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度					H21.1.28通知	
	千歳	H21.4.20(月)～23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣		
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	II	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。	
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	II	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	II	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	II	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加	
築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。		
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 II:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣			
22	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) タイプⅠ・Ⅱあわせて15回程度					H22.1.29通知	
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	II	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。	
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	II	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。	
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	II	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。	
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 II:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23. 10. 4通知	
	築城	H23. 7. 8(金)～7. 15(金)	F16×6機 約90人	II	三沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23. 10. 10(月)～10. 31(月) (実績:H23. 10. 10～10. 28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23. 12. 1(木)～12. 18(日) (実績:H23. 12. 5～12. 19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 2. 6(月)～2. 24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	百里	H24. 2. 13(月)～2. 24(金)	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩国	無		
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:0回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I:0回 II:2回 グアム:3回	三沢:1回 岩国:3回 嘉手納:1回	派遣無し		
24	計画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24. 3. 22通知	
	グアム	H24. 5. 14(月)～6. 8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千歳	H24. 9. 5(水)～9. 7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩国	2名派遣		
	グアム	H24. 9. 27(木)～10. 25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 11. 29(木)～12. 18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25. 1. 14(月)～1. 18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩国	無		
	グアム	H25. 1. 21(月)～1. 30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H25. 1. 29(火)～2. 15(金)	F15×12機 約260人	グアム	嘉手納	無		
計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:1回 岩国:5回 嘉手納:1回				
25	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25. 3. 27通知	
	新田原	H25. 6. 17(月)～6. 21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千歳	H25. 7. 8(月)～7. 12(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	1名派遣		
	グアム	H25. 7. 10(水)～8. 2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 8. 12(月)～8. 23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 10. 28(月)～11. 8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小松	H25. 12. 7(土)～12. 14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F15×18機 約420人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I:0回 II:3回 グアム:7回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:4回				

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26.3.28通知	
	三 沢	H26.6.12(木)～6.24(火)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加	
	グアム	H26.6.19(木)～7.10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.5(金)～9.26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.15(月)～10.7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26.10.18(土)～10.31(金)	F15×12機 約200人	Ⅱ	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練を新田原へ移転。	
	小 松	H26.11.7(金)～11.20(木)	F16×8機 約140人	Ⅱ	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練を小松へ移転。	
	グアム	H26.12.3(水)～12.19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.2(月)～2.28(土)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.9(月)～2.28(土)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27.3.9(月)～3.21(土)	FA18×5機 約60人	Ⅱ	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練を百里へ移転。	
	計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回			Ⅰ:0回 Ⅱ:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回		

新田原基地訓練移転調査結果

1 訓練通知内容

- (1) 訓練時期 平成26年10月18日(土)～10月31日(金)
※ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない
- (2) 訓練形態 タイプII
- (3) 参加部隊 【米軍】 第18航空団(嘉手納)
【航空自衛隊】 第5航空団(新田原)、第8航空団(築城)、西部航空警戒管制団(春日)
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
- (5) 訓練空域等 四国沖空域、九州西方空域
- (6) 参加規模 【米軍】 F-15×12機程度、人員約200名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
【航空自衛隊】 F-4×4機程度、F-2×4機程度、F-15×4機程度

2 調査結果

	九州防衛局	新富町
係① る日 協米 定共 につ つ訓 い練 てに	<p>○平成19年4月16日福岡防衛施設局と基地周辺の2市3町(新富町、西都市、宮崎市、高鍋町、木城町)との間で「米軍再編に係る新田原基地への訓練移転に関する協定書」を締結</p>	<p>○平成19年4月16日福岡防衛施設局と基地周辺の2市3町(新富町、西都市、宮崎市、高鍋町、木城町)との間で「米軍再編に係る新田原基地への訓練移転に関する協定書」を締結</p> <p>○平成19年5月10日 町独自の覚書を締結</p>
②住 民周 知に ついて	<p>○公表 10月10日</p>	<p>○10月10日に訓練を計画していると連絡あり</p> <p>○10月10日 全戸に文書配布</p>
把③ 握米 に兵 つ の い 行 て動	<p>○10月24日に新富町文化会館で親善パーティーが開催され基地関係者も出席。</p> <p>○10月25日に新富町で行われたイベントに米軍がボランティアで参加</p> <p>①富田浜清掃及びルピナスの種まき</p> <p>②カボチャ堀り及び絵本読み聞かせ</p> <p>③ハロウィンパーティ(仮装行列、お菓子配り)</p> <p>○事件やトラブルは無かった</p> <p>○宿泊先: 基地内隊舎</p> <p>○人 数: 約200名</p>	<p>○役場内に連絡本部設置</p> <p>○外出はあったが、事件事故は無かった</p>
④騒 音に つ い て	<p>○測定体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定測定局: 6カ所 ・臨時測定局: 12カ所(新富町・西都市各5カ所、宮崎市・高鍋町各1カ所) <p>○騒音測定結果(18局の最大値範囲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米軍機: 87～109dB ・自衛隊機: 80～107dB <p>○騒音苦情件数: 0件</p>	<p>○測定体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防衛局の固定測定局: 町内3カ所 ・防衛局の臨時測定局: 町内5カ所 ・町の固定測定局: 4カ所 ・町の臨時測定局: 3カ所 <p>※防衛局・町データはホームページへ掲載</p> <p>○騒音測定結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米軍機: 最大118.1dB ・自衛隊機: 最大116.0dB <p>○騒音苦情件数: 0件</p>

小松基地訓練移転調査結果

1 訓練通知内容

- (1) 訓練時期 平成26年11月7日(金)～11月20日(木)
※ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない
- (2) 訓練形態 タイプII
- (3) 参加部隊 【米軍】 第35戦闘航空団(三沢)
【航空自衛隊】 第6航空団(小松)、第7航空団(百里)、中部航空警戒管制団 等
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等(平成26年度日米共同統合演習(実動演習)の一部として実施)
- (5) 訓練空域等 小松沖空域
- (6) 参加規模 【米軍】 F-16×8機程度、人員140名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
【航空自衛隊】 F-15×12機程度、F-4×4機程度 等

2 調査結果

	近畿中部防衛局	小松市	加賀市
係① る日 協米 定共 につ 訓 い 練 てに	<p>○昭和50年10月4日締結の「航空自衛隊小松基地の運用に関する協定書」(10.4協定)を遵守</p> <p>○昭和57年9月24日締結「日米共同訓練に関する協定書」の枠(訓練期間は年約4回、年間合計約4週間)の中で実施</p> <p>※訓練移転開始以前から変更なし</p>	<p>○10.4協定及び昭和57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施</p> <p>※訓練移転開始以前から変更なし</p>	<p>○小松基地周辺自治体で締結している10.4協定及び昭和57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施</p> <p>※訓練移転開始以前から変更なし</p>
② 住民 周知 につ いて	<p>○公表 10月21日</p>	<p>○概略通知 10月21日</p> <p>○議会、周辺整備協議会へ通知、ホームページに掲載</p> <p>※前回の訓練移転時と同様</p>	<p>○10月16日:訓練計画概要説明(近畿中部防衛局企画部長⇒市長)のため面談</p> <p>○10月20日:正式通知(近畿中部防衛局地方調整課⇒市企画課へFAX)</p> <p>○翌21日朝、3地区会館、基地周辺整備協議会、地区議員へFAXで連絡(議会:基地・防災特別委員会には写しで連絡)</p> <p>○訓練開始後は、現地対策本部から訓練に関する情報提供を受け、翌朝、基地周辺整備協議会に連絡</p> <p>※前回の訓練移転時と同様</p>
把握③ に米 兵の つ行 いて 行動	<p>○現地対策本部から米側に対し、安全及びサービスの管理、規律に万全を期すよう申し入れ</p> <p>○市街地の巡回、警察・小松市・小松基地と緊密な連絡</p> <p>○苦情、トラブル等はなし</p> <p>○外出あり</p> <p>○小松基地内に約140名が宿泊</p>	<p>○市としては、特別な体制は取らずに近畿中部防衛局対策本部から飛行場課長の携帯電話に連絡が入る体制を取った</p> <p>○苦情、トラブル等はなし</p> <p>※前回の訓練移転時と同様</p>	<p>○市としては特別な体制は取らなかった(近畿中部防衛局が現地対策本部を設置)</p> <p>○問題等が発生した場合には、現地対策本部から市企画課へ連絡が入る体制を取った。</p> <p>○苦情、トラブル等はなし</p> <p>※前回の訓練移転時と同様</p>
④ 騒音 につ いて	<p>○市と局が共同で騒音測定(公開)を実施</p> <p>・小松市域においては、訓練初日に2箇所、訓練期間中に1箇所、1日実施</p> <p>・加賀市域においては、訓練期間中に1箇所、1日実施</p> <p>・能美市域においては、訓練期間中に1箇所、2日実施</p> <p>○騒音測定結果の最大値</p> <p>・米軍機:107.0dB</p> <p>・自衛隊機:107.0dB</p> <p>○騒音苦情件数:1件 (内容)福井県内における低空飛行について市民から苦情あり</p>	<p>○近畿中部防衛局と小松市との共同測定(周辺整備協議会の立会い)で2箇所の騒音調査</p> <p>○騒音測定結果の最大値</p> <p>・米軍機:107.0dB</p> <p>・自衛隊機:107.0dB</p> <p>○騒音苦情件数:0件</p>	<p>○市独自の騒音測定は実施していない</p> <p>○近畿中部防衛局での騒音測定は11月11日(火)に実施した(後日、測定結果報告を受けた)</p> <p>○騒音測定結果の最大値</p> <p>・米軍機:103dB</p> <p>・自衛隊機:104dB</p> <p>○騒音苦情件数:0件</p>

(お知らせ)

平成26年11月26日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が19回目となります。

- 訓練期間：平成26年12月3日（水）～12月19日（金）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第18航空団（嘉手納）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×18機程度、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等
人員約400名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成27年1月27日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が20回目となります。

- 訓練期間：平成27年2月2日(月)～2月28日(金)
(但し、土曜日、日曜日及び米国祝日は、訓練を行わない。)
- 参加部隊：第35戦闘航空団(三沢)等
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の
ファラロン・デ・メディニラ空対地射場その周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練、空対地射爆撃訓練
- 参加規模：F-16×1.4機程度 等
人員約400名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成27年1月27日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が21回目となります。

- 訓練期間：平成27年2月9日(月)～2月28日(金)
(但し、土曜日、日曜日及び米国祝日は、訓練を行わない。)
- 参加部隊：第18航空団(嘉手納)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×18機程度、空中給油機×3機、早期警戒管制機×2機等
人員約410名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成27年2月27日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものであり、今回の訓練移転は、岩国飛行場の航空機による訓練を、百里基地へ移転することを計画するものです。今回が37回目の訓練移転となります。

- 期 間：平成27年3月9日（月）～21日（土）
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第12海兵航空群（岩国）
〔航空自衛隊〕
第7航空団（百里）、中部航空警戒管制団（入間）
- 使 用 基 地：百里基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：百里沖空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F/A-18×5機程度、人員60名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F-15×4機程度、F-4×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

百里基地訓練移転調査結果

1 訓練通知内容

- (1) 訓練時期 平成27年3月9日(月)～3月21日(土)
※ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない
- (2) 訓練形態 タイプII
- (3) 参加部隊 【米軍】 第12海兵航空群(岩国)
【航空自衛隊】 第7航空団(百里)、中部航空警戒管制団(入間)
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
- (5) 訓練空域等 百里沖空域
- (6) 参加規模 【米軍】 F/A-18×5機程度、人員60名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
【航空自衛隊】 F-15×4機程度、F-4×4機程度

2 調査結果

	北関東防衛局	小美玉市
係① る日 協米 定共 に同 つ訓 い練 てに	<p>○平成19年1月17日締結 小美玉市、鉾田市、行方市</p> <p>※訓練移転開始当初から変更なし</p>	<p>○平成19年1月17日締結 小美玉市、鉾田市、行方市</p> <p>※訓練移転開始当初から変更無し</p>
② 住民 周知 につ いて	<p>○公表 2月27日</p>	<p>○2月24日 議会議員、行政区長、周辺整備協議会長へ 訓練移転が3月中に行われる旨の事前通知(郵送)</p> <p>○2月27日(局より市へ訓練概要が通知される。)即日議 会議員、行政区長、周辺整備協議会長へ訓練計画概 要について周知(配達)</p> <p>※住民への周知は区長へ回覧依頼</p>
把③ 握米 に兵 つ の い 行 て 動	<p>○百里基地内に現地連絡本部を設置</p> <p>○巡回パトロールを行った</p> <p>○基地外に出た米兵の数を基地出入口でチェックする 体制を取った</p> <p>○外泊者あり(東京都内で土曜日から日曜日)</p>	<p>○北関東防衛局及び石岡警察署による巡回パトロール の実施</p> <p>○市職員によるパトロールの実施</p> <p>○苦情やトラブルの報告は無し</p>
④ 騒音 につ いて	<p>○騒音測定体制 ・固定測定局: 11局 ・臨時測定局: 5局</p> <p>○騒音測定結果の最大値 ・米軍機: - dB ・自衛隊機: - dB</p> <p>○騒音苦情件数 0件</p>	<p>○上合公民館において北関東防衛局防音対策課による 騒音測定の実施(2月10～2月20日)</p> <p>・小美玉市内に防衛局の固定局2局 ・市独自の騒音測定は都合により実施せず</p> <p>○騒音測定結果の最大値 ・米軍機: 106db (FA18) ・自衛隊機: 108db (F4)</p> <p>○騒音苦情件数 0件</p>

(お知らせ)

平成27年3月25日
防 衛 省

平成27年度における米軍再編に係る訓練移転について

平成27年度の米軍再編に係る訓練移転については、10回程度の実施を目標に計画する予定です。

当該訓練移転は、日米の相互運用性の向上及び嘉手納をはじめとする米軍飛行場周辺の騒音軽減を目的として実施されるものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

なお、個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

(参考)

訓練移転元の米軍飛行場：嘉手納、岩国及び三沢飛行場

訓練移転先：千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の各自衛隊基地並びにグアム等

以 上

平成26年度 再編交付金事業

(単位：千円)

事業名		当初額	前回承認	増減	現額	
植苗・美沢地区	植苗・美沢地区コミュニティバス運行事業〔基金〕	15,000	15,000	0	15,000	
	植苗ファミリーセンター外壁等改修事業	24,500	23,485	0	23,485	
	植苗貝塚整備事業	2,300	2,300	-150	2,150	
	植苗地区街路灯整備事業	0	9,410	-810	8,600	
	小計	41,800	50,195	-960	49,235	29.4%
沼ノ端地区	沼ノ端南7号公園再整備事業	19,000	18,500	0	18,500	
	沼ノ端コミュニティセンタートイレ改修事業	4,100	3,129	0	3,129	
	新栄公園野外ステージ実施設計事業	3,000	2,600	0	2,600	
	拓勇公園フェンス設置事業	0	5,700	-200	5,500	
小計	26,100	29,929	-200	29,729	17.8%	
勇払地区	勇払パークゴルフ場用地取得事業	1,000	1,800	0	1,800	
	勇払公民館内部改修事業	15,400	15,070	0	15,070	
	勇払友達公園再整備事業	8,000	7,700	0	7,700	
	小計	24,400	24,570	0	24,570	14.7%
三地区含む共通	三地区小中学校図書整備事業	25,000	25,000	0	25,000	
	小計	25,000	25,000	0	25,000	14.9%
共通	任意予防接種助成事業〔基金〕	10,000	0	0	0	
	まちなか交流センター図書・備品購入事業	10,000	2,300	0	2,300	
	苫小牧市保健センター医療機器整備事業	24,400	24,400	-4,240	20,160	
	市立病院医療機器整備事業	0	5,600	5,400	11,000	
	消防広報車両整備事業	5,700	5,380	0	5,380	
小計	50,100	37,680	1,160	38,840	23.2%	
合計		167,400	167,374	0	167,374	

再編交付金額 167,374 千円